

# 文翔館

BUNSHOKAN vol.60



今年も秋晴れに恵まれた10/14(土)「文翔館の日」。前庭では「やまがた秋の芸術祭」イベントとして、マーチングと吹奏楽の演奏が響き渡りました。全国を舞台に活躍する山形市立滝山小学校吹奏楽部の皆さんが、華やかにオープニングを飾りました。他にも市立千歳小学校吹奏楽部、東北文教大学山形城北高校吹奏楽部、県立山形中央高等学校吹奏楽部の皆さんが壮大な演奏を披露しました。

文翔館 SNS



文翔館ではX、Instagram、Facebookをやっています。イベント情報やコンサートチケットプレゼントのお知らせなど、文翔館のリアルをお届けしますので、ぜひチェックしてみてください！

## 館長室から 高橋由一「山形市街図」

文翔館には、初代県令三島通庸の依頼を受けて高橋由一が描いた「山形市街図」が所蔵されています。この絵画は、後年、三島家から山形県に寄贈を受けたもので、現在、山形県指定文化財になっています。作者である高橋由一は、日本洋画の先駆者と評されており、代表作の一つである「鮭」(東京藝術大学蔵)は、油絵として、初めて国の重要文化財に指定されています。

文翔館では、この「山形市街図」の複製画を、明治初頭の県都の街づくりの雰囲気を感じていただくとともに、現在の街の様子と比較していただけるように、七日町大通りに面した正庁に展示しています。今年

2月には、「山形市街図」の実物をギャラリーに展示し、来館者からご覧いただきました。

この絵画は、明治期の街づくりを表した貴重な資料であり、数々の参考書や問題集に取り上げられています。また、令和元年には奈良国立博物館で展示され、今年4月には栃木県立美術館でも展示が予定されています。

この絵画をきっかけに、一人でも多くの方から山形に関心を持っていただき、文翔館へお越しいただければと思います。(館長 山口) ▲高橋由一「山形市街図」



## 第19回ガイドボランティア作品展

令和6年1月31日(水)～2月4日(日) 文翔館2階ギャラリー

文翔館のガイドボランティアの皆さんの趣味作品を展示しました。衣服や写真など個性豊かな作品が揃いました。



## 外国語案内ができました

館内のQRコードから、各展示室の外国語案内が見られるようになりました。また、外国語のパンフレットもごさいますので、海外からお客様が来られた際にはご活用ください！

対応言語：英語、中国語(簡体字・繁体字)、韓国語

※QRコードはデンソーウェブの登録商標です。



## 令和6年度助成金のご案内

### 【アート・サポート助成金】

県内アマチュア文化団体の、先進的・モデル的な発表事業、又は人材育成を目的とした発表事業を対象に、助成を行います。

※詳しくは文翔館HPをご覧ください。お問い合わせください。

### 【文化活動支援事業助成金】

文翔館のギャラリーで展示会をしてみませんか？

県出身者または県内で活動している個人や文化団体が、「芸術文化の振興」を目的に、文翔館のギャラリーを使用して実施する展示会などの優れた事業に対し、3万円を上限として、文翔館ギャラリーの施設使用料(貸出用備品使用料等は除く)を助成します。要綱・申請書類は文翔館HPよりダウンロードできます。[令和7年3月31日まで。予算がなくなり次第交付終了]

## 編集後記

好評につき4回目の開催となった「文翔館ハロウィンナイト」。実は閉館からハロウィンナイトの入場開始まで大急ぎで皆さんをお迎えしています。職員総動員で各スポットを準備して装飾、順路看板の設置……まさに時間との闘いですが、楽しんでくださっている皆さんの笑顔を見ると、私たちも嬉しくなります！今後も楽しいイベントを企画していきますので、また文翔館に遊びに来て下さいね。

(発行日：令和6年3月31日 編集担当：花岡)

「文翔館 vol.60」电子版とバックナンバーは「ヤマガタイブックス」にアクセス！>>>



## 山形県指定有形文化財 高橋由一「油彩 山形市街図」特別公開

令和6年2月3日(土)～4日(日) 文翔館2階ギャラリー

ガイドボランティア作品展開催に合わせ、高橋由一「油彩 山形市街図」・菊地新学「県庁前通り」(写真複製)・三島通庸「掛け軸」(書)を展示しました。



## 山形県ふるさと納税「山形応援寄附金」 山形県郷土館「文翔館」修繕事業寄附者ご芳名

柳沼 真実子 様(福島県)	島崎 玲子 様(東京都)
岡野 岳飛 様(神奈川県)	中川 恒 様(東京都)
細野 貴司 様(東京都)	工藤 道弘 様(埼玉県)
SHIBATA TATSURU 様(東京都)	植村 陽一 様(東京都)
小林 美輪 様(兵庫県)	(令和5年12月31日時点)

ご寄付いただきました皆様により御礼申し上げます。山形県の文化遺産を後世へ継承するため、文翔館修繕に活用させていただきます。(問合せ：山形県文化スポーツ振興課 023-630-2903) 山形県ふるさと納税についてはこちら▶



## 文翔館からのお知らせ

開館時間 9:00～16:30  
8月4日～15日は18:30まで  
開館時間を延長します。

文翔館  
ホームページ >>>



休館日 第1・3月曜日(祝日・休日の場合は翌日、年末年始(12月29日～1月3日))

## 貸館のご案内

文翔館では、議場ホール・中庭・会議室(2室)・ギャラリー(8室)をお貸ししています。発表会やコンサート、展示会などにご利用ください。

利用申込は6ヶ月前から受け付けており、毎月最初の開館日9:30より抽選会を行っています。

TEL 023-635-5500

### ■アクセス

山形駅よりベニちゃんバス中心市街地行き市役所南口下車徒歩5分

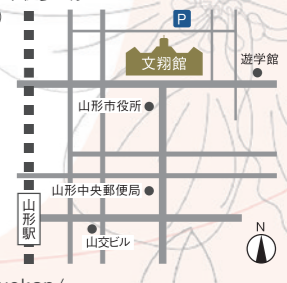
☑ 駐車場は文翔館の北側にございます。(無料・約40台)

※満車の場合は近隣の有料駐車場をご利用ください。(割引サービスはございません。)

山形県郷土館



〒990-0047 山形県山形市旅籠町3丁目4番51号  
指定管理者：公益財団法人山形県生涯学習文化財団  
TEL 023-635-5500 FAX 023-635-5501  
URL <https://www.gakushubunka.jp/bunshokan/>



# 文翔館の日

DAY OF BUNSHOKAN

2023年10月14日(土)

同時開催

## 街なか賑わいフェスティバル、やまがた秋の芸術祭

年に一度の特別な一日をお楽しみいただきました。6年度の「文翔館の日」は10月12日(土)に開催します。次号(6月下旬発行)では6年度の「文翔館の日」イベント内容も紹介予定!

### 時計塔見学会

毎回沢山のご応募をいただく大人気のイベント! 時計塔見学会は6月8日にも開催予定です。



### 明治安田生命 健活ブース

食生活の改善に役立つベジチェックや血管年齢測定を行いました。



### 紅花ハーバリウム作り

山形県のシンボル、紅花を使った自分だけのハーバリウムが完成!



### 東北芸術工科大学実習生によるワークショップ

社会教育実習生企画による、3つのワークショップを行いました。



### やまがた秋の芸術祭(山形市主催)

#### マーチングと吹奏楽の演奏

市内のマーチングバンド・吹奏楽部の皆さんによる迫力満点のステージ!



### 文翔館ハロウィンナイト

衣装をしてひと足早いハロウィンを満喫。フォトスポットで撮影をしたり、くじ引きコーナーやお菓子のプレゼントに大喜び!



## 文翔館コンサート事業

会場:文翔館 議場ホール

### 浪曲の世界へようこそ in文翔館

2023年11月11日(土)



真山隼人、曲師沢村さくらが浪曲「鯛」「徂徠豆腐」、落語家の笑福亭笑助がゲスト出演で「浪花の雪女」を披露。出演者による解説・トークも交え、あたたかい雰囲気の入門編公演となりました。

### ケルティック・クリスマス in文翔館 Dervish

2023年11月29日(水)



アイルランドのトップバンド、ダーヴィッシュが再び文翔館に登場し、本場の音色に興奮!アイルランドダンサーのデイヴィッド・ギーニーも軽やかなステップで会場を盛り上げました。

### 仲道郁代

ピアノ・リサイタル

2024年3月22日(金)



音楽に向き合い、研究を続けてこられた仲道さんの全身全霊の演奏に心奪われるひとときでした。お話を交えながらベートーヴェン、ショパンの名曲を披露してくださいました。

## 文翔館地域公演事業

### 山響ハートフルコンサートinあつみ

鶴岡市温海ふれあいセンター

2023年7月13日(木)

地元の皆さんのあたたかい雰囲気のもと、指揮者による曲解説と迫力のオーケストラの演奏でクラシック音楽を身近に楽しむことができたコンサートでした。



### オペラっておもしろい!モーツァルトの世界へようこそ「コジ・ファン・トゥッテ ～恋人たちの学校～」

村山市民会館 大ホール

2024年2月17日(土)

華やかに装飾されたステージ上で繰り広げられるめくるめく別世界!日本語字幕と台詞で物語をわかりやすく楽しみながら、迫力の生演奏と美しい歌声に感動し心が弾きました。



## 山響とみんなで創る音楽会inいいで

飯豊町民総合センター「あ〜す」

2024年2月4日(日)

今回の公演のために結成された100名を超える大合唱団と山形交響楽団との共演で飯豊町民の歌「いつも心に」を歌い、会場全体で1つになることができました。



## 文翔館創作公演事業

### 存在の考察 ～今を生きる～

文翔館議場ホール

2024年2月24日(土)・25日(日)

ダンススペースと山形県在住のダンサーによるコンテンポラリーダンス公演。「人間の存在のあり方」と「仰げば尊し」をテーマに、生きる力や師への思いを表現したコンテンポラリーダンスを披露しました。



## 文翔館グッズ NEW

### 文翔館グッズ [マスキングテープ]

文翔館グッズにマスキングテープが新登場!文翔館のキャラクター「時計とーちゃん」、そして文翔館の見どころが詰まった柄の2種類、文翔館受付にて好評発売中!

1個 ¥450(税込)



## スタインウェイを弾いてみよう2024



2024年1月27日(土)・28日(日)

事前応募いただいた皆さんに、議場ホールのスタインウェイピアノを体験いただきました。大正ロマンの雰囲気溢れる特別な空間で、音の輝きや響きを楽しみながら演奏されていました。6年度はより多くの機会を用意する予定です。ぜひご参加ください!

## 文翔館展示事業 会場:2階ギャラリー

### 収蔵品展「新 文翔館収蔵品展」

2023年6月17日(土)~7月17日(月)

近年寄贈された資料のうち郷土の歴史に特に関わりの深い34点を公開しました。「市民として郷土の事を知っておかなくてはならないと気づくことができた」、「子供の頃に見逃していた物も大人になると味わい深く感じた」等のご感想をいただきました。

### 企画展「やまがたのおんな ～信仰・習俗編～」

2023年10月27日(金)~11月26日(日)

女人講や千人針など、山形に生きた女性達にまつわる信仰や習俗の一端を紹介しました。「自分の子供達にもこの歴史を見せてやりたい」、「昔の女性はなぜこんなにも我慢強かったのか...信仰の必要性を考えさせられた」等のご感想をいただきました。

### 収蔵品展「復原の記録展 ～旧県会議事堂編～」

2024年2月24日(土)~3月24日(日)

4年3ヶ月に及ぶ「旧県会議事堂」の修復工事の過程を写真、道具、試作品と共に紹介しました。「重文の建物を手掛けた職人さん達の汗と涙、そして技術の結晶...感服しました!」とご感想をいただきました。

